

替女力入門

替女さんや村人など

92の言葉と解説

国見修二・著

7月中旬発売

定価 一、二〇〇円（本体一、〇九一円＋税）

体裁 B6判 並製本 総224頁

掲載文 替女さんの言葉など10章92篇

替女力は人生を豊かにする

・「良い人と歩けば祭り悪い人と歩けば修行」

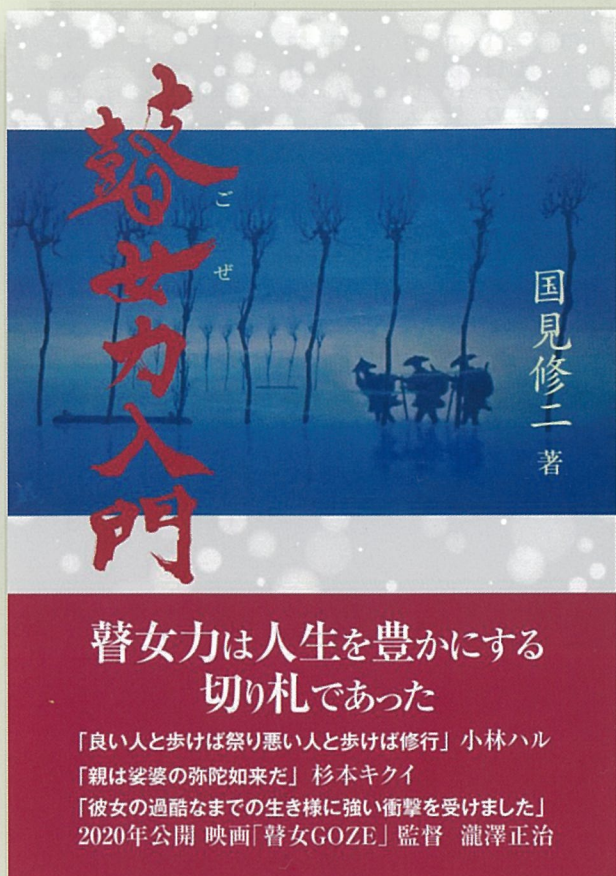
・「次の世には虫になってもよい

明るい目さへもって生まれてきたい」 小林ハル

2020年公開 映画「替女GOZE」

・「彼女の過酷なまでの生き様に強い衝撃を受けました」

監督 瀧澤正治



瞽女さんや村人など92の言葉(抜粋)

- 氣心の許せる人とだったら、どんな目に遭っても辛抱できる
- 誰もが苦しい時代だったが、人の心はやさしかったね
- 正直に一生懸命生きていけば、神様が見えて必ずお陰を下さる
- 目のあいている人の語りは下手だなあー
- どんなに辛いときでも祈りと感謝をすれば、必ず神様が守ってくれる
- 良い人と歩けば祭り 悪い人と歩けば修行
- 親は娑婆の弥陀如来だ
- 自分の心さへ汚さなければ、人様の温かい真心が見えて素晴らしい人に出会う
- そんな自分が情けなくて涙があふれてきた。もう一度生きてみよう



11 心通じる友を持つ

氣心の許せる人とだったら、
どんな目に遭っても辛抱できる

小林ハル

小・中・高校の不登校は増える一方で、近年は大人になってからの引きこもりも増え続けている。自分が前に進めないときに、もしそこに心通じる友がいたらどうだろうか。人間関係が面倒くさい、ひとり生きていくという世の中の風潮だが、人間世界は人と人との関わりによって、楽しく過ごせる扉がたくさんある。

氣心の許せる人とだったら、どんな目に遭っても辛抱できる

瞽女さんの生活は、人間関係なくして成り立たない。泊まる宿、唄を聴きに来る村人、一緒に歩く仲間。皆、人間関係そのものである。そこに人への不信が生まれれば、商売も成り立たなくなる。生身の人間ゆえに、さまざまな困難が出てくるが、そんなときに「氣心の許せる人とだったら」どんな困難でも切り抜かれると、ハルさんは断言する。「智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ」は、漱石の「草枕」の言葉。住みにくい世の中だが、人は人によって救われる。まず、率直に自分自身をさらけ出せば、それを受け止めてくれる友が必ず現れる。人は人を助けるものだ。

(本文頁)

題字 岡田凌雲
装画 渡部等
ひぐちキミヨ

■著者略歴

国見修二(くにみしゅうじ)

一九五四年新潟県西蒲原郡(現新潟市)生まれ
上越教育大学大学院修了
日本詩人クラブ会員
上越詩を読む会運営委員
高田瞽女の文化を保存・発信する会理事
文学講座「やきの会講師」
全国各地で画家の渡部等と詩画展を開く
瞽女や文学の講演を各地で行う
剣道七段

「主な著作」

詩集『鯉濁』(土曜美術社)

『雪蛩』(よつちゃん書房)

『瞽女歩く』(玲風書房)

『瞽女と七つの峠』(玲風書房)

『詩の十二ヶ月』(上越タイムズ社)

『剣道みちすぐら』(体育とスポーツ出版社)

『母守唄 母は焚き木です』(玲風書房)

『言葉集 若者に贈る言葉』(玲風書房)

『詩画集 ふるさとの記憶 祈り』画・渡部等

(上越タイムズ社)

著述集『越後郷愁』はき木と雁木と瞽女さんと

共著・渡部等(新潟日報事業社)

青海音物語「石の聲・記憶」原作

組曲「妙高山」作詞

小学校・高校の校歌を多く作詞

新潟日報に「越後瞽女再び」を連載

◇お申し込み方法

・同封のハガキをご投函して下さい。

・メール、ファックスでのお申込みは

kshuji@snow.plala.or.jp

FAX 0255-72-4967

・上越市では春陽館書店と瞽女ミュージ

アム高田に本があります。

・最寄りの書店でもご購入できます。